

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査の結果を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテ・検査結果などの情報を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

眼内レンズ強膜内固定術で使用する 7.0mm 眼内レンズと 6.0mm 眼内レンズの臨床結果の比較に関する観察研究

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院眼科

【研究責任者】 水戸毅（眼科 講師）

【研究の目的】

過去に眼内レンズ強膜内固定術を施行された患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、異なる眼内レンズによる術後視機能を評価する研究を行うことといたしました。この研究を行うことで得られる情報から今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん） 2017年8月から2019年7月までのあいだに眼内レンズ強膜内固定術を施行された患者さんの術前・術後の検査結果をカルテ情報をもとにして検討します。

（利用するカルテ情報） 性別、年齢、手術に至った原因、合併症、既往歴、視力、画像検査データ（前眼部三次元画像解析）、手術ビデオからの情報抽出、術後合併症 等

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。ま

た、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<情報の管理責任者> 愛媛大学医学部附属病院 眼科 水戸毅

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院眼科 水戸毅

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-964-5361 (日中)